



Kawi

K. R. ラビンドラン  
2015・16年度国際ロータリー会長



No. 2 1

Takasago Rotary Club

週報

高砂

### クラブ会長方針

“ロータリーをもっと知ろう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 友愛奉仕活動を見直そう
- ③ 地区を知ろう

例会記録 (2015. 12. 11 (金)) 通算3,060回

◆開会

◆唱歌 ロータリーソング「我等の生業」

◆「四つのテスト」唱和

### ◆プログラム予定

12月18日 (金)	12月25日 (金)	1月1日 (金)	1月8日 (金)
卓話「人工透析の話」 後藤武男会員	休会 (定款第6条第1節(C)による)	休会 (祝日のため)	新年初例会 「新年初謡曲」 謡曲同好会

## ◆出席報告

本日 12月11日 会員数41名 出席者29名 出席率78.38%  
前々回 11月27日 会員数42名 修正出席者35名 出席率97.22%修正

## ◆MAKE-UP

藤田 茂会員 e-CLUB 12月 4日  
藤田 茂会員 e-CLUB 12月11日  
増田 章吾会員 e-CLUB 11月20日  
増田 章吾会員 e-CLUB 11月27日  
増田 章吾会員 e-CLUB 12月 4日

## ◆委員会報告

大村会員 朝ごぼん市の紹介



## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

森本 幸吉会員……高木会員の快気をお祝します。  
高木 史郎会員……無事例会に出席できる様になりました。  
名島 一成会員……本日、久しぶりに卓話させていただきます。何分よろしく。  
丸山 恵右会員……竹内さんありがとうございました。又、おめでとうございました。  
尾上 喜秀会員……結婚祝を頂きありがとうございます。  
桂田 重信会員……結婚祝を頂きありがとうございます。  
堀 直樹会員……出席100%の祝を頂きありがとうございます。  
早退2名

## ◆幹事報告 (3,060回)

〈ガバナー事務局より〉

◎My ROTARY会員情報の更新依頼が届いております。

◎1月の「職業奉仕月間」のリソースが届いております。

〈米山記念奨学会より〉

◎感謝状が届いております。

〈その他〉

◎相生ロータリークラブより、週報が届いております。

◎一般財団法人 比国育英会バギオ基金より、

2014年度事業報告書と、基金への寄付のお願いが届いております。

◎第5回日台ロータリー親善会議 (H28/6/5) のご案内が届いております。



後藤純次幹事

◎入会候補者情報プログラムのご案内が届いております。

◎宝塚中ロータリークラブ プロジェクト見学（1 / 11）のご案内が届いております。

## ◆会長の時間

先週の例会で、簡単に話をさせていただきましたが、友愛奉仕活動助成金について理事会で協議をし、本年度は高砂市の新図書館にミニカートとデジタルサイネージを贈ることになりました。総額で200万弱ということで例年とは違った形になっていますがご了承くださいたいと思います。

本日は、名島会員の卓話です。「ロータリーの創設者ポール・ハリス」の話をしていただきますが、前年度の会長エレクトの段階からセミナーに沢山参加させていただきましたが、よく決議23-34という言葉が出てきます。今まで聞き流していましたが、この決議23-34が何なのか、調べてきましたので紹介させていただきます。

決議23-34とは1923年に開催されたセントルイス国際大会に提出された第34号議案です。この決議23-34はロータリーの目的に基づくすべての実践活動に対する指針であると同時に、ロータリーの二つの奉仕理念をロータリー哲学として確定した文章です。

ロータリーの二つ奉仕理念とは、一つは他人のことを思い遣り、他人のために尽くそうという国際社会を含んだ対社会的奉仕活動に関する理念であり、これを Service above self というモットーで現しています。もう一つは科学的かつ道徳的な経営方針によって、自分の事業や同業者の事業の発展を図ると共に、業界全体のモラルを高めていこうという職業奉仕の理念であり、これを He profits most who serves best というモットーで現しています。この二つが奉仕の理念だそうです。

第1条には、ロータリーの奉仕理念が説かれています。

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。

第2条には、ロータリークラブの役割について

- ①奉仕の理論を団体で学ぶこと
- ②奉仕の実践例を団体で示すこと
- ③奉仕活動の実践を個人で行うこと
- ④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと

第3条には、国際ロータリーの役割について

第4条には、ロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践哲学であること。



佐野敏晴会長

第5条には、クラブの自治権について  
第6条には、社会奉仕実践の指針について  
が、書かれています。

簡単に説明するとロータリーの奉仕の理念は「最もよく奉仕した者、最も多く報いられる」ということだそうです。色々な機会で決議23-34という言葉がでてきますが是非覚えておいていただきたいと思います。

#### ◆本日のプログラム

卓話「ロータリー創始者 ポール・ハリス」 名島一成会員



坂井智代プログラム委員長



名島一成会員

会 長 佐野 敏晴                      幹 事 後藤 純次  
例会日時 毎週金曜日12時30分より  
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 堤 哲雄  
例会場 高砂商工会議所 2階会議室  
[http://www.winwin.ne.jp/~takasago\\_rc/](http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/)